

事業番号	10 02 03	事業改善シート(令和4年度実施事業)		□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検		
事業名	森林資源の多面的利用推進事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課	
		実施期間	S48 ~	E-mail	ringvo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現		③人口の社会増を実現			
	⑥様々な人の労働参加を全国トップに					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進		2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保		6-1 個性豊かな地域づくりの推進	

1 現状と課題

目指す姿	森林を活かす力強い林業・木材産業づくりのため、里山を中心とした、地域や企業等による森林整備、森林資源の多面的な利用を促進する。 ・きのこを始めとする特用林産物の生産振興、森林セラピー利用者の増加 ・森林の里親新規契約	
これまでの取組	きのこを始めとする特用林産物の生産振興、森林セラピー等企業も含めた里山利活用のための資材等整備	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 東京電力(福島第一原子力発電所の事故の影響からの回復には時間を要する。 森林セラピー基地の施設の老朽化や、利用者に対して一定の質でプログラムを提供できる体制が不足している。 里山の整備と保全を図るため、森林への理解と関心、森林を支える山村地域の活力を高めていくことが必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 原木しいたけ等生産者の生産資材導入等の支援を継続し、原木栽培きのこの等の安定供給の推進を図る。 施設整備により利用者の安全を確保するとともに、質の高い人材の育成を進め、森林セラピー基地の利用と地域活性化の推進を図る。 地域住民による里山の利活用や森林の里親促進事業を通じた企業による森林づくりの推進により、里山を活用した山村地域の振興に取り組む。

2 令和4年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 里山資源利活用推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・事業費確定に伴う減額 ✓ 学校林等利活用促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画の変更に伴う減額 ✓ 特用林産振興資金貸付金 <ul style="list-style-type: none"> ・貸付額が当初計画額を下回ったことに伴う減額 ✓ 原木栽培きのこの安定供給推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・きのこ原木等資材導入実績が当初計画を下回ったことに伴う減額
	DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									区分(単位:千円)			
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度	
1	林務部所管の特用林産物生産額	百万円	5,643	5,537	↓	5,886	↑	4,849	前年度繰越	0	0	0
2	県内の森林セラピーガイド利用者数	人	7,195	2,758	↓	3,531	↑	10,000	当初予算	79,192	68,152	42,920
3	里親契約における企業等の契約件数	件	5	3	↓	4	↑	5	補正予算	-19,040	-12,432	6,100
4									合計(A)	60,152	55,720	49,020
5									うち一般財源	1,862	1,855	1,856
									決算額(B)	56,015	42,644	
									職員数(人)	4.7	4.7	5.2
設定理由	成果指標	1.きのこの等の特用林産物の生産額を指標に設定 2.森林セラピーの普及啓発のためガイド利用者数を指標として設定 3.地域や企業等による森林整備を促進するため指標として設定										
	目標値	1.過去の実績を基に設定 ※まつたけは気象条件による経年変動が大きいため対象外とする 2.基本方針を基に設定 3.基本方針を基に設定										

事業番号	10 02 03	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	森林資源の多面的利用推進事業			部局	林務部	課・室	信州の木活用課

細事業 No.	細事業名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算	
1	みんなで支える森林づくり事業	50,387 千円	46,962 千円	当初 補正	32,660 -5,100 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	森林(もり)の里親促進事業	直接	・森林の里親制度の普及・取組の推進のため、農山村と企業等を繋げる 【森林の里親新規契約予定数:5件】 ・森林の健康や教育利用といった多様化に対応するため森林の利活用マッチングをモデル的に実施
2	森林セラピー推進支援事業	直接 委託 補助金	・セラピーガイドの資質向上のための研修及び地域コーディネーター育成研修を実施 【セラピーガイド人数:200名、コーディネーター新規登録者数:10名】 ・県内森林セラピー基地等へ施設整備のための支援【補助予定額:5,635千円】
2	里山資源利活用推進事業	補助金	里山整備利用地域の活動に必要な初期の資機材導入等を支援 ・ <u>事業費確定に伴う減額</u>
4	学校林等利活用促進事業	直接 補助金	・学校林を活用した教育活動を推進するため学校林の整備(支障木伐採等) ・学校林活動に必要な資機材の導入及び指導者の受入を支援 ・ <u>事業計画の変更に伴う減額</u>

細事業 No.	細事業名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算	
2	特用林産産地振興総合対策事業	9,765 千円	8,758 千円	当初 補正	10,260 11,200 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	特用林産振興資金貸付金	貸付金	・特用林産物の生産施設の導入及び生産に必要な諸資材の購入に必要な資金を融資 ・ <u>貸付額が当初計画額を下回ったことに伴う減額</u>
2	なめこ生産安定資金造成事業	補助金	なめこの市場価格が低迷した場合に、(一財)長野県野菜生産安定基金協会が生産者に補助金を交付するための資金造成に対して補助 【加入団体:7団体、補助予定額:2,145千円】
3	原木栽培きのこ等安定供給推進事業	直接 補助金	・「長野県野性きのこ類及び山菜等における放射性物質の検査方針」に基づき、放射性物質検査及び検討会議を実施 ・きのこの生産力を増強するための生産資材導入支援 ・きのこ原木等資材導入実績が当初計画を下回ったことに伴う減額
4	きのこ類生産資材高騰対策事業	補助金	・原油、原材料価格の高騰に直面するきのこ生産者の経営における負担軽減を図るため、生産資材購入に要する費用を補助 【補助予定額:15,000千円】